

# 中国株ウイークリーレポート

2018/6/11

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,316.53	75.12	0.30	2.77	2.42	24,719.22
NASDAQ	7,645.51	10.44	0.14	1.21	10.75	6,903.39
日経225	22,694.50	-128.76	-0.56	2.36	-0.31	22,764.94
上海総合	3,067.15	-42.35	-1.36	-0.26	-7.26	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,779.62	-51.40	-1.34	0.24	-6.23	4,030.86
ハンセン	30,958.21	-554.42	-1.76	1.53	3.47	29,919.15
中国企業	12,165.79	-242.01	-1.95	1.21	3.90	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.5%高と4週ぶりに反発、上海総合指数は0.3%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.5%高と4週ぶりに反発した。5日に節目の31000ポイント台を回復すると、海外市場の上昇を受けて7日まで6営業日続伸。7日には約1カ月ぶりの高値を更新した。ただ、週末8日には利益確定の売りで再び31000ポイントを割り込んだ。本土市場では上海総合指数が週間で0.3%安と小幅ながら3週続落。米中貿易摩擦への警戒感が和らぎ週前半は堅調に推移したが、その後は上値の重い展開。週末にかけて利益確定売りで続落し、上海総合指数は3100ポイントを下回って引けた。

### 今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、重要イベント集中で様子見ムード

香港市場は上値の重い展開か。米中首脳会談、FOMC、中国の主要経済指標と重要イベントを控えて全般に様子見ムードが強まりそうだ。米中首脳会談やFOMCが波乱なく通過すれば相場の支援材料となるが、米中貿易摩擦を巡る不透明感が根強いことから上値も追にくい。14日発表の中国の主要経済指標にも警戒が必要か。一方、本土市場は底堅い展開か。米中通商摩擦に対する警戒感が根強いものの、ここまで上海総合指数は3100ポイントを下回る水準では底堅く推移しており、下値では買い戻しも期待される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	碧桂園 (02007)	17.24	9.95
2	中国海外発展 (00688)	28.80	9.71
3	瑞声科技 (02018)	127.10	9.38
4	舜宇光学科技 (02382)	168.30	6.52
5	吉利汽車 (00175)	23.60	6.31
6	華潤置地 (01109)	31.10	5.42
7	Link REIT (00823)	73.30	4.12
8	ハンセン銀行 (00011)	200.20	3.57
9	中国人寿保険 (02628)	22.80	3.40
10	太古A (00019)	83.25	3.22

### ▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	銀河娛樂 (00027)	64.40	-3.66
2	CNOOC (00883)	13.20	-3.65
3	招商局港口 (00144)	17.22	-3.37
4	チャイナ・ユコム (00762)	10.32	-3.01
5	シノベック (00386)	7.47	-2.86
6	恒基兆業地産 (00012)	45.95	-2.80
7	万洲国際 (00288)	7.88	-1.50
8	石業集団 (01093)	24.40	-1.41
9	中国神華能源 (01088)	20.85	-0.71
10	サズ・チャイナ (01928)	44.75	-0.56

## ▼今週の主なイベント

- 6月12日(火)
  - 【米国】FOMC(～13日)
  - 【米朝】米朝首脳会談
- 6月14日(木)
  - 【中国】小売売上高、鉱工業生産(5月)、固定資産投資(1-5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆12日にシンガポールで米朝首脳会談開催、核問題で合意できれば地政学リスクが大きく後退
- ◆5月の中国の貿易統計で輸出と輸入がともに市場予想上回る強い結果に、景気鈍化懸念が一時的に後退
- ◆中興通訊への制裁が最大14億米ドルの罰金や経営陣の刷新を条件に解除、制裁解除で生産再開へ

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国企業との関係を巡り米議員がグーグルに書簡送付、中国企業に対する圧力が今後も続く見通し
- ◆中国政府が中国預託証券の発行ルールを定めた管理規定を発表、中国の預託証券導入で香港との競争激化へ
- ◆米トランプ政権が中国の知財侵害に対する制裁関税の最終案を15日までに公表、警戒感強まる公算

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ Qテクノロジー (01478) : 5月のカメラモジュール出荷量が31%増加
- ☆ 中国アルミ国際工程 (02068) : A株IPO計画を中国証券当局が正式認可
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 5月の携帯用レンズセット出荷量が70%増と好調
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 地震被害の Papua 金鉱山、6-8週間で通常生産の状態に回復
- ☆ 中国建築国際 (03311) : 1-5月の新規受注が21%増加、通期目標の46%達成
- ☆ 遠洋集団 (03377) : 5月の不動産販売額が63%増加、平均販売価格は20%上昇
- ◇ 太古A (00019) : HAECOの株式非公開化へ、約64%のプレミアム水準で買い取り
- ◇ 華電福新能源 (00816) : 5月の発電量が3%増加、水力発電は63%の大幅減
- ★ スカイワース (00751) : 12日に18年3月本決算を発表、市場予想は66%減益
- ★ 銀基集団 (00886) : 18年3月本決算は繁忙期の機会損失が響き赤字転落の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。